

1 力強い京都経済の再生と雇用の創出

16項目 302,500

<産業観光局>

①中小企業海外展開支援事業 26,000

本市の「京もの海外市場開拓事業」と京都商工会議所の「京都コネクション事業」を一本化し、海外展開を目指す京都の中小企業に対して、現地ニーズにマッチした新商品の企画・開発、バイヤー向け展示商談会の開催やそのアフターフォローに至るまでの一貫したサポートを行い、京都ブランドの海外市場開拓を強力に推進する。

併せて、海外展開実績がある中小企業の代表者からなる委員会を設置し、中小企業の支援ニーズや真に必要な施策についての議論・検討を行い、今後の方向性を取りまとめる。

全体事業費 36百万円

(局配分枠10百万円, 政策的新規・充実事業予算枠26百万円)

[産業観光局 産業政策課 TEL 222-3325]

②ソーシャルビジネス支援事業 (買い物環境支援事業等) 8,000

ビジネスとして収益性を確保しつつ社会的課題を解決するソーシャルビジネス(以下「SB」という。)が近年注目される中、その普及啓発や人材育成に引き続き取り組むとともに、新たにSBに取り組む企業に対して専門家を派遣する「育成モデル事業」等を実施する。

また、日々の買い物が困難な状況に置かれている高齢者等の買い物環境改善のために、持続的なビジネスモデルの構築を目指す市内の事業者等に対して支援を行う。

支援対象 御用聞き配送や移動販売等、地域の買い物環境改善にビジネスの視点から取り組む事業者等

支援内容 事業の立ち上げに必要な設備等の費用を補助

全体事業費 13百万円

(局配分枠5百万円, 政策的新規・充実事業予算枠8百万円)

[産業観光局 商業振興課 TEL 222-3340]

[単位：千円]

③商業集積地の魅力向上に向けた商業環境基礎調査 10,000

策定から10年以上が経過している「商業集積ガイドプラン」について、社会・経済情勢の変化や新たな「京都市都市計画マスタープラン」を踏まえたものにするため、市内中心部の「広域型商業集積ゾーン」において現況調査・分析を実施し、商業集積地の魅力向上という視点から検証を行う。

[産業観光局 商業振興課 TEL 222-3340]

④グリーンイノベーション創出総合支援プロジェクト
(京都産業エコ・エネルギー推進機構分担金) 27,000

行政と経済界が一体となり、オール京都体制で発足した「京都産業エコ・エネルギー推進機構」において、グリーン(環境・エネルギー)産業の創出・育成を図るための各種支援事業を展開する。

事業内容 京都企業のグリーンイノベーション(環境・エネルギー分野における技術革新)市場参入に対する助成制度の新設(産業観光局所管)、省エネ・節電診断、設備導入に対する助成制度の推進(環境政策局所管)など

全体事業費 52百万円

(産業観光局 政策的新規・充実事業予算枠27百万円、
環境政策局 局配分枠25百万円)

[産業観光局 産業振興室 TEL 222-3324]

[環境政策局 地球温暖化対策室 TEL 222-4555]

⑤京都市企業立地促進制度補助金の充実 債務負担行為

◆「全市一般施策補助金」と「特定地域等施策補助金」の一本化

製造業、ソフトウェア業及び情報処理サービス業を対象とする「全市一般施策補助金」(2年間補助)と先端産業分野を対象とする「特定地域等施策補助金」(5年間補助)を一本化し、助成対象地域を市内全域に拡大する(工場は住居系地域などを除く)。また、「らくなん進都」、「横大路地区」、「桂イノベーションパーク地区」については、企業立地を一層促進するため、助成期間を1年延長する。

◆「京都型グローバル・ニッチ・トップ企業育成補助金」の創設

特定分野において国内外で大きなシェアを占める「京都型グローバル・ニッチ・トップ企業」を創出するため、これまでの「ベンチャー企業育成支援補助金」を「京都型グローバル・ニッチ・トップ企業育成補助金」に改称し、助成期間を2年から5年に延長する。

[産業観光局 産業振興室 TEL 222-3324]

[単位：千円]

⑥海外を含めた外資系企業にターゲットを絞った戦略的企業誘致の推進

6,000

現在、東京に進出している約600社の外資系企業を対象に、「らくなん進都」をはじめ、「京都リサーチパーク地区」や「桂イノベーションパーク地区」など市内の立地環境を周知するセミナーの開催や京都ツアーの実施等に取り組み、市内への企業誘致に向け積極的なセールスを展開する。

[産業観光局 産業振興室 TEL 222-3324]

⑦JSTイノベーションプラザ京都を拠点とした地域科学技術振興事業

31,000

京都地域における科学技術振興及び新産業創出に向け、JSTイノベーションプラザ京都を拠点に京都大学と連携し、コーディネーターを配置して技術シーズと中小企業のニーズのマッチングを行うなど、産学公連携による新技術移転・研究開発等の促進に取り組む。

[産業観光局 産業振興室 TEL 222-3324]

⑧地域イノベーション戦略推進事業

29,000

京都に多数集積する大学、研究開発型企業、産業支援機関、企業支援施設等の潜在力を最大限に生かした知のネットワークを構築し、これらを有機的に連携させることで、グリーンイノベーション(環境・エネルギー分野における技術革新)及びライフイノベーション(医工薬分野における技術革新)の創出を図る。実施に当たっては、オール京都体制で「京都イノベーション推進協議会(仮称)」を立ち上げ、国の支援を活用し、産学公連携による研究開発を強力に推進する。

取組期間 25年7月～30年3月(予定)

[産業観光局 産業振興室 TEL 222-3324]

⑨ライフイノベーション創出支援事業(医工薬分野における新事業創出)

48,100

京都大学iPS細胞研究所の山中伸弥教授のノーベル生理学・医学賞受賞を契機に、「関西イノベーション国際戦略総合特区」(以下「特区」という。)の指定を受けた創薬、医療機器、再生医療、先制医療の最先端の研究分野において、産学公連携の取組を加速し、京都発のライフイノベーション(医工薬分野における技術革新)創出を目指す。

(1 力強い京都経済の再生と雇用の創出)

[単位：千円]

- ◆大学・病院・企業間のコーディネート活動の充実 38,200
これまでの医工薬産学公連携支援事業の取組に加えて、新たに京都大学大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構にコーディネーターを配置し、iPS細胞研究所で取り組まれている再生医療をはじめとした最先端の研究成果を企業がより一層活用できる環境を整える。

全体事業費 63百万円

(局配分枠25百万円, 政策的新規・充実事業予算枠38百万円)

- ◆京都発革新的医療技術研究開発助成の充実 9,900
「特区」で取り組む創薬, 医療機器, 再生医療, 先制医療の4分野について, 研究開発助成を拡充する。

全体事業費 28百万円

(局配分枠18百万円, 政策的新規・充実事業予算枠10百万円)

[産業観光局 産業振興室 TEL 222-3324]

⑩京都版トキワ荘事業 13,800

市内の京町家等を活用し, マンガクリエイターを目指す者同士が生活を共にしながら, 切磋琢磨し合う人材発掘・育成拠点(京都版トキワ荘)を開設し, マンガ出張編集部や勉強会等を実施する。

開設数 2か所

[産業観光局 産業振興室 TEL 222-3324]

⑪ I L T M J a p a n 開催支援 (観光立国・日本 京都拠点 観光庁共同プロジェクト) 10,000

周囲への発信力や影響力が強いだけではなく, 購買力のあるラグジュアリー層の誘客を促進し, 京都及び我が国の観光産業の活性化と雇用創出, さらには伝統文化や伝統産業の継承・発展につなげるため, 26年3月に京都市内で予定されている I L T M J a p a n (ラグジュアリー層向け旅行商品を扱う商談会) の開催を支援する。

[産業観光局 観光M I C E推進室 TEL 222-4130]

⑫メディア向けコンシェルジュ機能の創設 23,100

京都に関するメディアからの取材オファーに的確に対応し, 情報提供等を積極的にサポートするコンシェルジュ機能を創設するとともに, 海外有力プレス等の取材に対する支援の充実を図ることにより, メディアへの効果的な露出を増やし, 一層の京都ブランドの向上を図る。

[産業観光局 観光M I C E推進室 TEL 222-4130]

〔単位：千円〕

⑬京都らしいMICE開催誘致のためのマーケティング戦略の策定 10,000

MICE分野における国際競争力の強化を目指す観光庁と連携し、海外を含む他都市とのMICE開催誘致競争に打ち勝つための本市のマーケティング戦略を策定する。

〔産業観光局 観光MICE推進室 TEL 222-4130〕

⑭大河ドラマ「八重の桜」観光PR事業 5,000

大河ドラマ「八重の桜」に登場する京都ゆかりの地を、人と公共交通優先の歩いて楽しいまち「歩くまち・京都」の視点を盛り込んで紹介するホームページやパンフレットの制作等を行い、これまで取り上げられることが少なかった「近代の京都」にスポットを当てた、新たな京都の魅力を発信する。また、24年3月に相互交流宣言を行った会津若松市も同ドラマの主要舞台となることから、「八重の桜」を通じた相互の観光PR等を行う。

〔産業観光局 観光MICE推進室 TEL 222-4130〕

⑮地域と事業者とのマッチングによる地域連携観光の推進 5,500

魅力を秘めながら十分に発信できていない地域の観光資源にスポットを当て、これをテーマとした観光開発に意欲的な地域と民間事業者とのマッチングを行い、新たな観光商品開発や効果的なPR活動等を支援することにより、観光を通じた地域の活性化を図る。

〔産業観光局 観光MICE推進室 TEL 222-4130〕

【局配分枠等における主な新規・充実事業(産業観光局)】

〔新規事業〕

◇第26回全国菓子大博覧会事業助成	1,500
◇京ものユースコンペティション	2,350
◇琳派四〇〇年記念に向けての取組～現代に生きる琳派～	3,000

〔充実事業〕

◇京都国際マンガ・アニメフェア開催	全体事業費 40,000 (うち充実分 20,000)
◇京都らしいMICE開催支援	全体事業費 7,000 (うち充実分 2,000)

[単位：千円]

◇新規就農総合支援事業 ～農力開発～

全体事業費 50,000 (うち充実分 34,500)

◇地域産材利用促進強化事業

全体事業費 12,080 (うち充実分 4,972)

<教育委員会>

⑯学校図書館活用促進事業 (備品整備) 50,000

学校図書館の学習環境の充実及び林業振興に資するよう、京都市地域産材「みやこ
杣木」を使用した閲覧机、椅子等の計画的な整備を行う。

[教育委員会事務局 調査課 TEL 222-3772]

[教育委員会事務局 学校指導課 TEL 222-3806]

[産業観光局 林業振興課 TEL 222-3346]

<行財政局>

【局配分枠等における主な新規・充実事業(行財政局)】

[新規事業]

◇公契約基本条例に関する調査 1,000